

ご利用状況の変化について（4月15日定例会見資料）

北海道新幹線

	利用者数	前年比
1月	3,200人/日	87%
2月	3,800人/日	94%
3月	4,200人/日	117%
2025年度累計	4,600人/日	96%

【3月分概況】

札幌市内で開催されたライブイベントにより、本州方面から多くのお客様にご利用いただいたことや、「新幹線eチケット(トクだ値スペシャル21)」の設定期間が前年より11日間多かったことから、前年比117%となった。

【年度累計概況】

12月の青森県東方沖地震による影響に加え、前年は映画公開による観光需要や、台風接近などによる航空機欠航に伴う鉄道への転移があったことから、その反動減を受け、前年比96%となった。

特急列車(都市間主要3線区)

	利用者数	前年比
1月	16,400人/日	84%
2月	17,400人/日	90%
3月	13,800人/日	96%
2025年度累計	14,500人/日	96%

【3月分概況】

ライブイベントの開催によりご利用が増加したものの、インバウンドのお客様のご利用が減少したことに加え、道東方面では大雪の影響や、前年に「特急トクだ値14」の設定による反動減もあったことから、前年比96%となった。

【年度累計概況】

7月の太平洋沿岸における津波警報発令や、9月と12月に発生した根室線の路盤流出等による運転見合わせに加え、1月2月の札幌圏での記録的な豪雪により、前年比96%となった。

※区間別利用実績
(前年比)
 ・東室蘭～苫小牧間
3月109% 累計97%
 ・南千歳～トマム間
3月90% 累計93%
 ・札幌～岩見沢間
3月89% 累計96%

新千歳空港～札幌(快速エアポート)

	利用者数	前年比
1月	62,700人/日	102%
2月	69,700人/日	104%
3月	67,700人/日	107%
2025年度累計	64,600人/日	106%

【3月分概況】

新千歳空港駅をご利用のお客様や、「北海道ボールパークFビレッジ」へご来場されるお客様が増加したことにより、前年比107%となった。

【年度累計概況】

新千歳空港駅利用者の増加や、「北海道ボールパークFビレッジ」への輸送需要が年間を通じて堅調であったことから、前年比106%となった。

※新千歳空港駅の乗降人員(3月)前年比106% (年度累計)前年比106%